



Düsseldorf, Germany 14–17 November 2022

Member of  MEDICAlliance

High-tech
solutions
for medical
technology



COMPAMED 2022 信州大学共同展示ブース

出品企業募集のお知らせ（募集要項）

※AMED 次世代医療機器連携拠点整備等事業に採択されている 14 機関
(以下「AMED14 事業拠点」という)に関連した企業の皆様にご案内しております。

AMED14 事業拠点の皆様には、連携企業にご案内いただければ幸いです。

信州大学では、2011 年から世界最大の医療機器展示会 MEDICA/COMPAMED に「信州大学ブース」を毎年確保しており、連携する企業群と共同出展し企業の海外市場展開を共に推進してきました。

COVID-19 が蔓延した 2021 年には、規制や制約により渡航が難しい企業の為に、日本に居ながら現地展示会の来訪者と WEB でリアルタイム商談が出来る仕組みを創り上げ、現地参加した企業と共に、信州大学式ハイブリッド商談システムとして COMPAMED に参加し、企業それぞれ新規客先の開拓、受注案件など多くの成果を上げる事ができました。

本年度はこの手法を他地域に広めるために AMED の補助を受け、AMED14 事業拠点に関連した「企業の皆様」にも募集を拡大いたしますので是非参加をご検討ください。

AMED14 事業拠点 は、https://www.amed.go.jp/koubo/02/01/0201C_00056.html を参照。

1. COMPAMED の概要

名称 COMPAMED 2022 (医療機器製造に関する部材・部品・技術に関する商談展示会)
会期 2022 年 11 月 14 日(月)~17 日(木)
場所 Messe Dusseldorf (ドイツ、デュッセルドルフ市内)
主催 Messe Dusseldorf GmbH <https://www.messe-duesseldorf.com/>
公式サイト <https://www.compamed-tradefair.com/>

過去の実績

[出展社数] 2021 年 COMPAMED:490 社 MEDICA : 3,033 社 (日本から合わせて 61 社)
2020 年 COMPAMED:214 社 MEDICA : 1,319 社
2019 年 COMPAMED:800 社 MEDICA : 5,500 社 (日本から合わせて 197 社)
[来場者数] 2021 年 約 150 カ国、46,000 人 (MEDICA, COMPAMED 合計)
2020 年 約 169 カ国、45,000 人 (virtual.MEDICA、virtual.COMPAMED 合計)
2019 年 約 170 カ国、121,000 人 (MEDICA, COMPAMED 合計)

※詳細については、「COMPAMED2022 出展ご案内」、「MEDICA/COMPAMED 2020 ファイナルレポート」をご覧ください。

2. 信州大学の共同展示ブースの概要

COMPAMED 会場内に、信州大学が独自共同展示ブースを設置します。

規模 最大 60 m² (出展者数に応じて変動します。)

基本設備 展示台(各社 1 台)、商談用テーブル&椅子 (共用)、照明、電源 (230V) 等



(参考) COMPAMED 2021 の信州大学共同展示ブース

3. 信州大学共同展示ブースへの出品者募集について

- (1) 対象者 対象分野の部品・技術・製品等を取り扱う日本企業
- (2) 対象分野 電子医療装置・医療技術・医療機器、実験装置、救助及び救急装置、診断器、整形外科技術、病院用装置、メディカル IT、サービス等
- (3) 出品形態 以下の①②のいずれかを選択。

(新型コロナウイルス感染症拡大等より形態②のみの出品となることがあります)

① 現地対応型

現地の展示ブースに担当者を派遣し、バイヤーや来場者に直接対応。

【出展要件】

- 上記(2)の対象分野に関する自社の製品・部品・技術等をブースに展示できること。
- 会期中の全日程を通じて展示可能であり、バイヤーや来場者等に対応可能なこと。
- バイヤーや来場者等との商談やマーケティングを目的とする事。ブース内での販売、金銭授受、商品受渡は禁止。
- 会期中は、対応者を少なくとも1名は常時配置できること。
- 安全保障輸出管理上の問題無きこと。
- 海外展開を進める経営基盤、計画がある事。
- 海外展開の具体性、展示会での成果が見込めそうな事。
- ターゲットとする国や地域が明確になっている事。

② オンライン対応型

現地の展示台に設置したモニターと Web 会議システムを通じて

日本からバイヤー等に対応 ※1

※1 展示ブースでの PC 操作等は、現地のスタッフが担当します。

【出展要件】

- 展示は原則、カタログとパネルのみ。
- 会期中の現地時間全日程を通じてリアルタイムでの WEB 対応が可能であり、バイヤーや来場者等に対応可能なこと。
- バイヤーや来場者等との商談やマーケティングを目的とする事。
- 会期中は、対応者を少なくとも1名は常時配置できること。
- 安全保障輸出管理上の問題無きこと。
- 海外展開を進める経営基盤、計画がある事。
- 海外展開の具体性、展示会での成果が見込めそうな事。
- ターゲットとする国や地域が明確になっている事。



出品形態②のオンライン対応型のイメージ

- (4) 出品費用 **200,000 円 (税込み)** / 1 社 (出品形態①②とも同額)
出品費用には、展示台、カタログスタンド、社名版、ライト、電源、オンライン対応の場合はモニタ、PC 等が含まれます。
展示ブースに設置される共用の商談スペース(テーブル&椅子)、倉庫等もご利用いただけます。
②のオンライン参加の場合、現地の PC は信州大学で準備いたします。
- (5) 募集数 5 社 (申込多数の場合は出品内容等を参考に信州大学が判断)
※展示ブースは、信州大学拠点で募集する企業等(5 社程度)と合わせて、最大 10 社の日本企業が出品予定。

(6) その他

[展示物輸送] 出品物等の現地までの輸送はすべて自社で負担・手配をお願いします。輸送業者は紹介させていただきます。
海外への技術等の持ち出しに関する安全保障貿易管理については、各社にてご対応をお願いします。

[航空券・宿泊] 航空券・宿泊等は各自で手配、ご負担願います。

- [注意事項] ・感染対策等は出展者の責任において行ってください。感染等についての責任は一切負いません。
・各国、日本等の COVID-19 に関する情勢次第で出展を取りやめる可能性があります。
・出展取りやめや、現地におけるトラブル等についての損害について責任は負いかねます。
・お支払い頂いた参加費は、展示会準備に使用済みの場合等、返金できないことがあります。
・出展社決定後のキャンセルは原則出来ません。
・本募集要項に記載無き事項は、信州大学が決定いたします。

4. 出品申込について

別途、出品申込み書に必要事項を記入の上、件名に「COMPAMED 2022 出品申込」と記載のうえ、smia@shinshu-u.ac.jp

(信州大学学術研究・産学官連携推進機構 URA 室) にメールでお申込みください。2 営業日以内に受領確認のメールを差し上げます。

展示方法など、ご質問には都度説明させていただきます、遠慮無くお問い合わせください。

申込締切日：**2022 年 4 月 25 日(月) 17:00**

5. 審査

申込受付後、申請書及びヒアリングにより参加企業を決定させていただきます。

参加企業決定後、具体的な出展方法や商談方法を説明させていただきます。

6. 申込書送付先・お問合せ先

信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 URA 室

担当： 矢ヶ崎、勝俣、高橋

Tel: 0263-37-3421 Fax:0263-37-3425

e-mail: smia@shinshu-u.ac.jp

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1